

EZ Controller

バージョンアップマニュアル

このたびは、本製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。

The graphic features the text "What's New" in a bold, red, sans-serif font. The words are positioned between two overlapping, semi-transparent blue circles that create a soft, glowing effect behind the text.

2 Ver.5.01からVer.5.5について

2.1 追加機能一覧

番号	項目
1	☞「2.1.1 D1005をEZ Controllerに接続して、プリントできるようになりました。」
2	☞「2.1.2 ネットオーダー経由で受け付けたオーダーを、EZ Controller側で一時停止できるようになりました。」
3	☞「2.1.3 オーダーを登録後にもオーダーのジャッジ方法を変更できるようになりました。」
4	☞「2.1.4 終業点検時、終業点検を行わない機器や、EZ Controllerとの接続がオフラインになっている機器のバックアップデータを保存できるようになりました。」
5	☞「2.1.5 CTインターフェース（弊社が提供する通信方法のこと）に対応した入力機器からのオーダーを受け付ける場合、そのオーダーの中に「EZ Controller側で自動補正をしない（あるいはする）」という情報があるときは、EZ Controllerは、その情報に従ってオーダーを処理するようになりました。」

2.1.1 D1005をEZ Controllerに接続して、プリントできるようになりました。



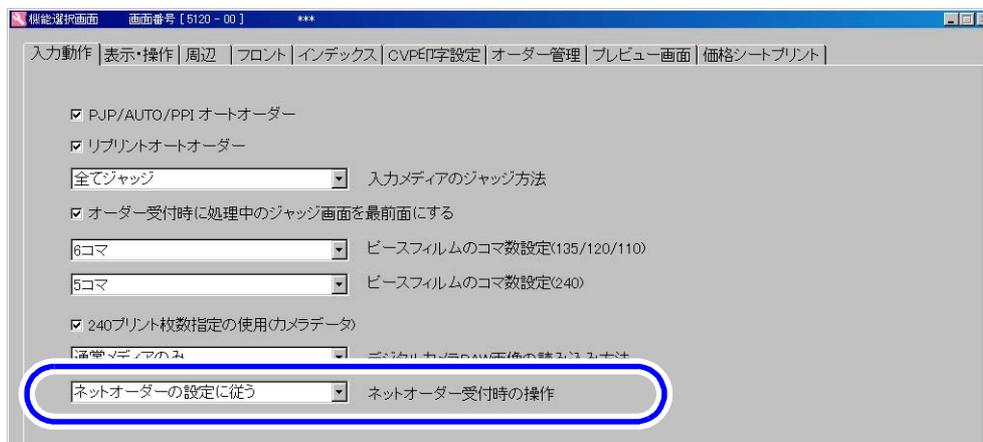
2.1.2 ネットオーダー経由で受け付けたオーダーを、EZ Controller側で一時停止できるようになりました。

ネットオーダー経由で受け付けたオーダー^{*1}を、入力機器側からの指示に関わらず、一時停止状態や開始状態にする設定を追加しました。

*1. Noritsu Quick Access、プリンタードライバー、ホットフォルダ（いずれもオプション）を使ってオーダーを受け付け、そのオーダーをEZ Controllerに送信する場合のことです。

画面の表示方法

「コントローラメイン画面」で「F」ボタンをクリック 「管理ツール」 「機能選択」 「機能選択」画面で「入力動作」タブをクリック



S5120-00-UM00V550

設定手順

1. ジャッジ方法を変更したいオーダーを選択します。(緑色の状態にする)

表示されているジャッジ方法を確認して、オーダーを選択します。



ジャッジ方法

S5001-00-UM35V550

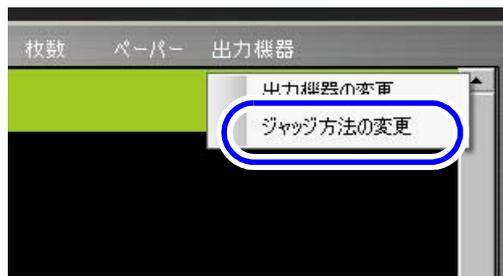


重要

- ・ ジャッジ方法を変更したいオーダーは、1つだけ選択してください。複数選択すると、ジャッジ方法の変更ができません。

2. 「ジャッジ方法の変更」画面を表示します。

- (1) オーダー上にカーソルを移動し、右クリックします。
- (2) 「ジャッジ方法の変更」を選択します。



S5001-00-UM36V550

「ジャッジ方法の変更」画面が表示されます。

3. 変更したいジャッジ方法にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。



変更したいジャッジ方法を選択する

S098482V550

名称	説明
PJP (プレジャッジプリント)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 画像を画面に表示させながら、プリントまたは画像保存できます。 ・ 画像ごとでプリントする枚数が異なるときに使用します。 ・ プリントまたは画像保存するコマの選択と枚数、色、濃度などが補正できます。
AUTO (オート)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 画像を画面に表示させないでプリントまたは画像保存できます。
PPI (プレプリントインスペクション)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 画像を画面に表示させながら、プリントまたは画像保存できます。 ・ 画像ごとでプリントする枚数が異なるときに使用します。 ・ 一定時間が経過すると、自動的にプリントまたは画像保存が始まります。 ・ プリントまたは画像保存するコマの選択と枚数、色、濃度などが補正できます。

以上で、ジャッジ方法の変更作業は終わりです。

2.1.4 終業点検時、終業点検を行わない機器や、EZ Controllerとの接続がオフラインになっている機器のバックアップデータを保存できるようになりました。

- オフラインの機器は、以前にバックアップを取ったデータを保存します。
ただし、過去に一度も終業点検を実施していないときは、バックアップを保存することはできません。
- オンラインの機器で、終業点検を実施していなくても、バックアップデータを保存します。
ただし、この場合でも過去に一度も終業点検を実施していないときは、バックアップを保存することはできません。

2.1.5 CTインターフェース（弊社が提供する通信方法のこと）に対応した入力機器からのオーダーを受け付ける場合、そのオーダーの中に「EZ Controller側で自動補正をしない（あるいはする）」という情報があるときは、EZ Controllerは、その情報に従ってオーダーを処理するようになりました。

例えば、「EZ Controller側で自動補正をしない」という情報があれば、EZ Controllerは、プリントチャンネルの自動補正の設定に関わらず、自動補正をしないでオーダーを処理します。